

・待降節第三主日

# 泉のほとり

今月の詩編「第二十八編」

お救いください、あなたの民を

祝福してください、あなたの嗣業の民を

とこしえに彼らを導き養ってください。



## 神にできないことは何一つない

天使ガブリエルがマリアに告げました。「おめでとう。恵まれた方」と。突然の天使の訪れ、何の前触れもない挨拶に戸惑うマリア。天使は「恐れることはない。あなた自身も産む、男の子を産む。イエスと名づけなさい」と告げます。さらにその子はいと高き方の子と呼ばれ、ダビデの王座につき、永遠にヤコブの家を治めることまで知らされました。マリアは「どうしてそのようなことがあり得ましょうか。わたしは男の人を知りませんのに」と言います。人の歴史が始まって以来、おとめが身籠もつたことは一度もありません。

天使は「聖霊が降り、いと高き方の力があなたを包む。親類のエリサベトも不妊の女と言われ、年をとつていて、男の子を身籠もつている」。『神にできないことは何一つない』と告げられました。「神にできないことはない」。揺るがない真実を聞いたマリアは一言。「わたしは主のはしためです。お言葉通り、この身になりますように」と答えました。

マリアはエリサベトの元に出かけて行きます。子を宿すのは到底不可能と思われる彼女が子を宿していました。マリア自身も子を宿すのです。およそ10ヶ月。胎内の子は大きくなり、やがて出産の日を迎えます。マリアは命の源である神がおられると知っていました。しかし、かつてない創造の御業が告げられると、「どうしてあり得ましょうか」と言いました。おとめの自分から本当に子が生まれ、身をもって神の力を体験しました。神にできないことは何一つない。彼女の確かな知識、信仰として刻まれていたと思います。

この信仰は復活の信仰にもつながります。主の弟子たちは、聖書を通して神は死者をよみがえらせることができると知り、復活を信じていました。しかし主が復活

されたこと知らされた時、信じませんでした。主は彼らと話し食事し、ご自分が生きておられると証されました。彼らが神にできないことはない、復活を信じるようにと。

使徒たちが得た信仰は、使徒信条として私たちに示されています。「天地の造り主、全能の神を信じる。主イエスは聖霊によつて宿り、おとめマリアから生まれ、よみがえりを信じる」と。この信仰を教会は受け継いできました。

命の源である神さまがおられます。そのお方により、私たちは形造られ、命を与えられ、生かされているのです。神にできないことは何一つないと素直に受け止め、信じる、主に表された復活の力を頼りに生きていきたいと思えます。

マリアは「主のはしためです」と言いました。はしめは奴隷という意味です。主の御用のため、身を委ねて従うということです。その姿勢で主を身籠ることを受け入れました。主イエスの誕生。人の救いの歴史は、自らを主のはしめとする彼女へのお告げから始まりました。神さまに従順に従い、主の御用のためにその身を差し出したマリア。また彼女の夫となるヨセフも従順でした。二人が主イエスの誕生、神さまの救いの御業に用いられたのです。

主は貧しい家畜小屋の中でお生まれになりました。飼葉桶の中で眠っておられたのです。誰にも注目されず、最も低きところに、主は来てくださいました。幼子としてお生まれになった主イエスの生涯は十字架に至るまで従順だったのです。主に召された私たちも御用のために用いていただけるよう、主に従い、従順な心を保つていきたいと思えます。

2023年度

教 会全体課題

題協会共同訳

ラメド

日々聖書に聴き、

御言葉に従って歩む。

《詩篇119編を読む》

(ヘブライ語の第12番目のアルファベツト名称―この89節〜96節はヘブライ語聖書でラメドから始まっている。)

八九 主よ、とこしえに

あなたの言葉は天に堅くとどまっています。

九〇 あなたのまことは代々に及び

あなたが据えられた地は

揺らぐことはありません。

九一 万物はあなたの僕。

あなたの裁ぎに従って今日も堅く立っています。

九二 もしも、あなたの律法が

私の喜びでなかったなら

この苦しみの中で私は滅びたことでしょう。

九三 とこしえにあなたの論しを忘れません。

それによつて私を

生かしてくださいました。

九四 私はあなたのもの。私を救ってください。

あなたの論しを尋ね求めてきました。

九五 悪しき者どもは私を滅ぼそうと

待ち構えています。

私はあなたの定めを理解します。

九六 どれほど完全なものにも、

私には終わりが見えます。

あなたの戒めはすべてに及びます。

《今日のお知らせ》

○ 第二礼拝後、礼拝堂でアドベント讚美集会をおこないます。

○ 二時四五分より地下ホールで試問会を、引き続き一二月定例役員会をおこないます。関係者の方はお集まりください。

○ 紫園香音楽伝道師は二月一七日(日) 一四時〜横須賀中央教会で、また一二月二三日(土) 一八時〜日本キリスト教会茅ヶ崎東教会のクリスマス伝道コンサートで演奏します。

《役員会より》

一月一四日以降、主日礼拝は一〇時三〇分からの一回礼拝となります。礼拝開始時間もこれまでとは変わりますので、間違えない様お願いいたします。子ども礼拝はこれまで通り、九時二〇分から地下ホールでおこなうこととなります。

《ぶどうの会より》

○ 第一礼拝後にぶどうの会を行います。第二礼拝の前まで、場所はカナルルームです。

2023年度

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、

混じりけのない霊の乳を慕い求めなさい。

これを飲んで成長し、救われるよ

うになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

## 《四国便り》

「開拓20周年を迎えて」（その5）  
あこがれの国、イギリスへ！

訪英の旅のスケジュールが届きました。

2023年6月29日。敬愛する数名の姉妹方と共に早朝、イギリスに向け日本を出発しました。ただ、現在も続くロシアとウクライナの戦争中であり、私達はドイツ上空をまわり、やっと15時間後にロンドン・ヒースロー空港に到着したのです。

初めての訪英の旅が信仰の旅であり、恵子ホームズさんお招きによる奇跡のような現実をかみしめながら、私は広い第5ターミナルの中を移動しておりました。最初の宿泊先はJCFハウスと呼ばれる元領主様の館。歴史と格調の高さを感じて、「ここは貴族の館だ！」と私は直感し大感激でした。別室には品の良い礼拝堂があり、後日礼拝での御用もさせていただきます。

30日の午後は、イギリス海軍航空隊の軍人クラブからアフタヌーンティーのお招きがありました。立派なティーセットと見事なケーキの周りでは、外国の紳士淑女の皆様が上品に会話し、いつしか私も楽しい輪の中に入って、小さなイギリスを見たようでした。その後、いよいよ日本大使館でのレセプションへ。入館時にはパスポートと大使館からの招待状の厳重な確認を受けてから、美しい広間へ通されました。恵子ホームズさんは青色の美しい着物姿で登場され、日本大使の林肇様と共にご挨拶されました。これ迄の長い年月をかけた「いやしと和解」の伝道活動を貫いたそのお姿、そして主の御心

の実を見事に結ばれたからこそ、1998年にエリザベス女王陛下より特別な勲章を賜った事などを、私は思い出しておりました。

人間の力では絶望的であつた日英戦の歴史、その影に潜んでいた憎しみと怨念の壁を突き破り、お互いが許し合い愛し合う姿に、主の栄光の旗が聖なる風の中で翻っている情景を、私は大使館の中で目撃したので。

愛する主がなぜ、私を遠いイギリスの大使館へとお導きになられたのか、訪英の旅の目的を私はこのとき悟りました。主はまさにこのことを学ばせる為に日本からイギリスへの旅をプログラムして下さっていた事に、ひれ伏す思いで主を喜び賛えております。

シオン・フルゴスベル・チャーチ

ヴェロニカ・田端良恵

## 《教会事務所より》

今週は、火曜日から金曜日まで礼拝堂の外部貸出が予定されています。そのため礼拝堂、会議室などの施設へお入りいただくことができませんので、ご承知おきください。

## 《今後の予定》

- 二月二四日 クリスマス礼拝（二回礼拝）
- 二月三一日 年末礼拝  
（二回礼拝・一〇時三〇分より）
- 一月二日 「ゴリントの信徒への手紙二」通読会  
（一〇時〜一六時予定）
- 一月七日 新年・成人式礼拝  
（二回礼拝・一〇時三〇分より）
- 一月一四日 主日礼拝の一回体制開始  
（一〇時三〇分より）

## 《今日の子ども礼拝》

- 説教 「ヨセフへのお告げ」
- 聖書 マタイ一章18〜25節
- 説教者 宮間彰広兄

## 《次週の礼拝》

クリスマス礼拝

- 第一礼拝（午前9時30分）
- 讃美歌 108番 112番
- 説教 「救い主は飼葉桶の中に」
- 聖書 ルカ2章6〜20節
- 説教者 菊池美穂子副牧師

● 第二礼拝（午前11時）

- 讃美歌 107番 108番
- 説教 「御子の誕生を祝うために」
- 聖書 ルカ1章5〜25節
- 説教者 黄允湜牧師

## 第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌	97番	115番
説教	「イエスと名付けなさい」	
聖書	マタイ1章18～25節(新約P1)	
司式	石川一兄	
聖餐司式	黄允湜 牧師	
説教者	吉村 和雄 名誉牧師	

前奏曲「城門よ、頭をあげよ」F.リッパ

### ○讃美歌97番

1. 朝日は昇りて 世を照らせり  
暗きにすむ人 きたりあおげ  
知恵に富みたる主 世にいでたり  
愚かなる人は きたりまなべ
2. 力にみつる主 世にのぞめり  
かよわき人々 きたりたのめ  
安きを賜う主 世にくだれり  
苦しめる人は きたり受けよ
3. 救いを賜う主 世に生れぬ  
高きも低きも きたりいわえ  
天地しらす主 世にあらわる  
よろずの物みな どよみうたえ      アーメン

### ○讃美歌115番

1. ああベツレヘムよ などかひとり  
星のみ匂いて ふかく眠る  
知らずや、今宵 くらき空に  
とこよのひかりの 照りわたるを
2. ひとみな眠りて 知らぬまにぞ  
み子なるキリスト 生れたもう  
あしたの星よ うたいまつれ  
「神にはみ栄え、地に平和」と。
3. しずかに夜露の くだるごとく  
めぐみの賜物 世にのぞみぬ  
罪ふかき世に かかるめぐみ  
天より来べしと たれかは知る
4. ああベツレヘムの きよきみ子よ  
今しもわれらに くだりたまえ  
こころをきよめ 宮となして  
今よりときわに すまいたまえ

アーメン

聖餐曲「我らは来たりぬ」L.スミス

後奏曲「アルザスのノエル」A.ギルマン

## 第二礼拝 (午前11時)

讃美歌	96番	326番
説教	「わたしは世のひかり」	
聖書	ヨハネ8章12～30節(新約P181)	
司式	石川一兄	
聖餐司式	黄允湜 牧師	
説教者	黄允湜 牧師	

前奏曲「神をたたえよ、我らクリスチャンこぞりて」  
J.S.バッハ

### ○讃美歌96番

#### ○聖歌隊による讃美

「星よ光りて」作詩：水野源藏、作曲：川口耕平

1. ユダヤの国の小さき村に  
悩み苦しむ人々救う  
神のひとり子生まれしことを  
知らせよ 知らせよ  
星よ 光りて
2. 君の君をば拝するために  
暗き夜道も喜び勇み  
歩む者をはるか導き  
進めよ 進めよ  
星よ 光りて
3. 救いの御子が産声あげて  
真白き布でくるまれたまひ  
静かに眠る馬屋の上に  
生まれよ 生まれよ  
星よ 光りて

### ○讃美歌326番

聖餐曲「我らは来たりぬ」L.スミス

後奏曲「アルザスのノエル」A.ギルマン

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。